

【概要】 マイクロソフトの文章作成ソフト「ワード」や表計算ソフト「エクセル」の使用中にパソコンが強制終了し、作業中のデータが消えてしまったことはありませんか。

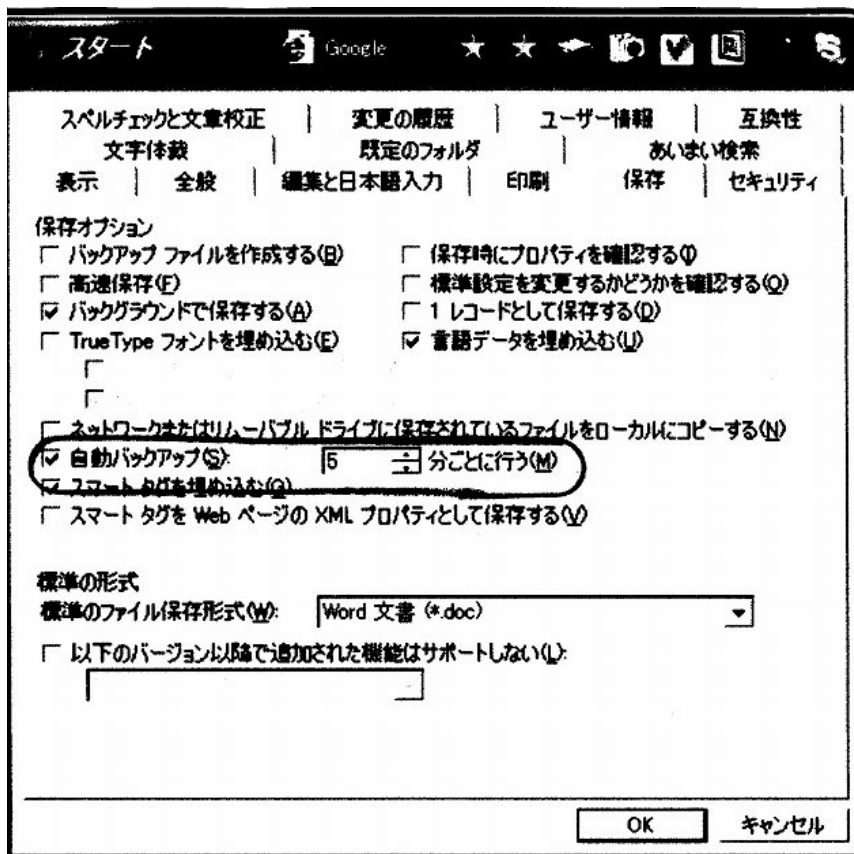
実はこれらのソフトには自動でファイルを保存してくれる機能があるので、あらかじめ設定しておけばデータが消える心配は減ります。

【操作手順】 ワードの場合

自動保存の設定は、「ツール」⇒「オプション」画面で行います。ワードで「保存」タブをクリックし、「自動バックアップ」にチェックが入っているを確認し、自動保存を行う時間の間隔を調整します。**【右の図】**最後に「OK」で完了です。

【操作手順】 エクセルの場合

エクセルは、「ツール」⇒「オプション」画面で「自動保存タブ」をクリック。「次の間隔で回復用データの自動保存を行う」のチェックを確認し、時間の間隔を調整して「OK」をクリックして完了です。



パソコンが予期せずに終了しても、次回のワードやエクセルの起動時に自動的に「ドキュメントの回復」画面が現れます。そこで元のファイル名を選ぶと自動保存したファイルが再現されます。